SE-Navi GS フード共着キット取付要領書

No.012003-47000469000

も　く　じ

1. SE-Navi GS フード共着キット取付要領

1. キット部品の確認……1
2. 締付トルク……1
3. フード共着キットの取付け……2

1. SE-Navi GS フード共着キット取付要領

1．キット部品の確認

番号	部品名称	個数	取付部	備考
1	ブラケット左	1	アンテナ部	
2	ブラケット右	1	↑	
3	シムプレート	8	↑	
4	ライナー	16	↑	
5	ネジ	4	↑	
6	プレート A	1	↑	
7	プレート B	1	↑	
8	ナット　M8	4	↑	
9	ゴム	2	↑	
10	ワッシャ	4	↑	

アンテナ部



2．締付トルク

・特に指示のないボルト，ナットの締付トルクは7Tとしてください。

強度区分 / 呼び	7T	
	N・m	{kg f・cm}
M 5	5.5 ～ 6.5	55 ～ 65
M 6	10 ～ 12	100 ～ 120
M 8	25 ～ 30	250 ～ 300
M 10	40 ～ 45	400 ～ 450
M 12	85 ～ 95	850 ～ 950
M 14	120 ～ 135	1200 ～ 1350
M 16	155 ～ 175	1550 ～ 1750
M 18	210 ～ 240	2100 ～ 2400
M 20	240 ～ 280	2400 ～ 2800
M 22	430 ～ 460	4300 ～ 4600
M 24	550 ～ 580	5500 ～ 5800

1N・m=0.102 kgf・m＝ 10.2 kgf・cm

9.8N・m=1 kgf・m＝ 100 kgf・cm

3. フード共着キットの取付け

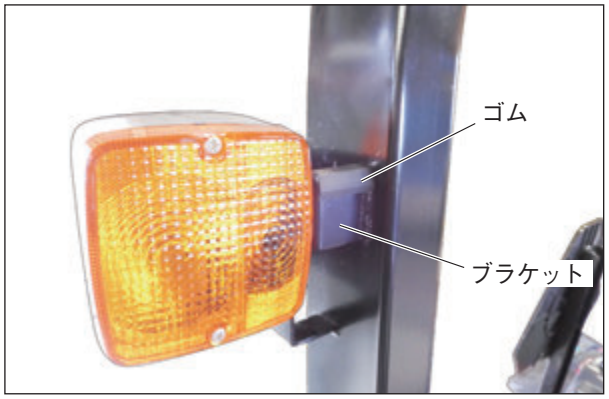
・SEN-GSF取付要領書にしたがって「４．アンテナ部の取付け」の⑻まで進み，⑼～⒀を飛ばした後「６.電気配線の取付け」の⒃でブラケットにハーネス SGDを通さない状態まで進みます。

すでに SE-Naviキットを組付けている機体は下図の状態まで取外してください。

アンテナ部を取外した状態



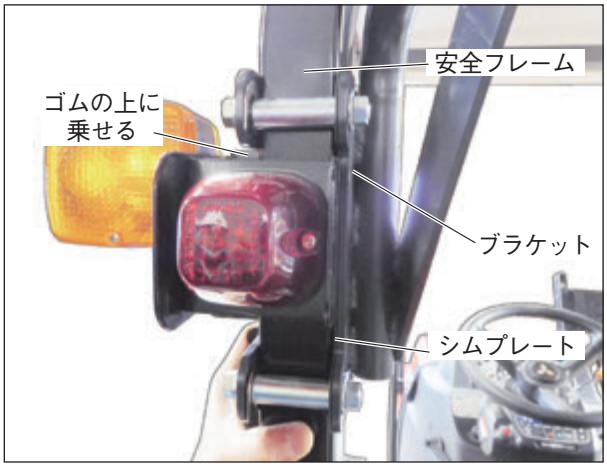
⑴ ゴム⑨を安全フレームのブラケット左右に取付けます。



⑵ フードの取扱説明書にしたがって，フードを取付けます。

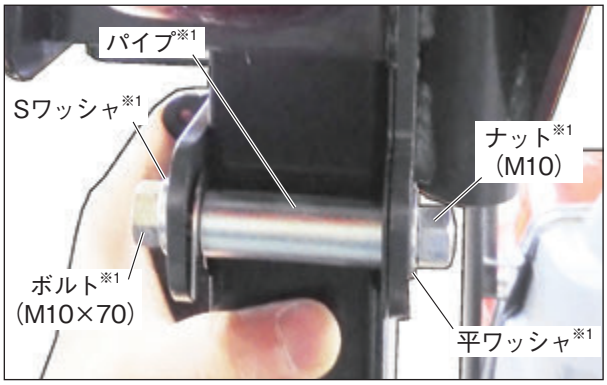


⑶ 安全フレーム左側にブラケット左①を取付け，ブラケット左と安全フレームのスキマにシムプレート③を差込めるだけ差込み，スキマをなくします。



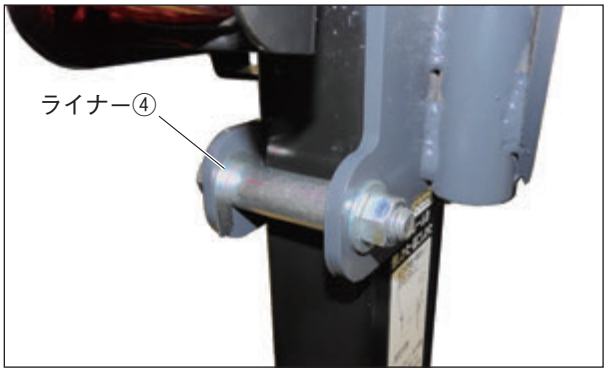
パイプ※1，平ワッシャ※1，Sワッシャ※1，ボルト(M10× 70) ※1，ナット(M10) ※1で２ヶ所に仮組みします。

※１　SEN-GSFキット内部品



ライナー④をパイプとブラケット 左とのスキマが 1～ 2mm程度になるように差込んで調整します。(上下共)（※ 2）

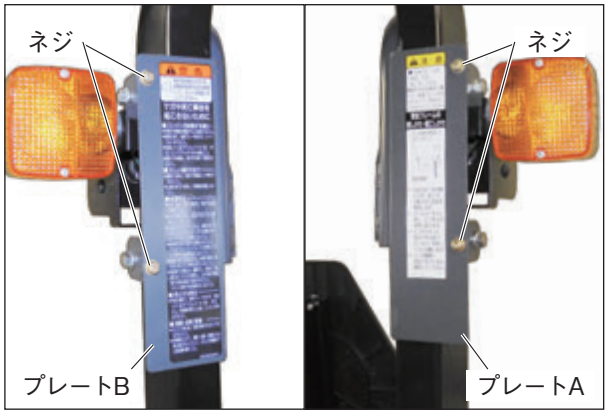
※２　ライナーが必要でない場合もあります。



右側も同様にブラケット右②を組付け、安全フレームとブラケットの間にスキマが出ないよう後方に押し込んでボルト，ナットを締付けて固定します。



⑷ ブラケット左①，ブラケット右②により警告マーク，注意マークが隠れるため，ブラケット左にプレートＡ⑥をネジ⑤で２ヶ所取付けます。同様にブラケット右にプレートＢ⑦を取付けます。

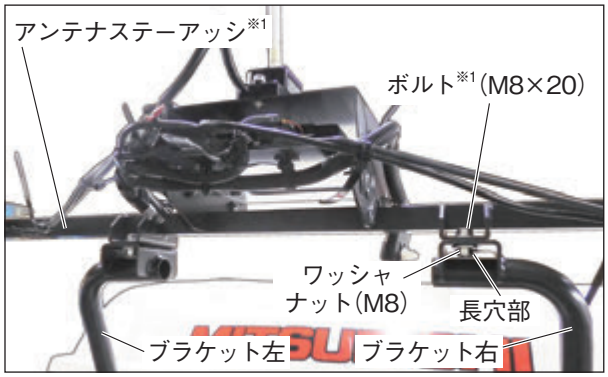


⑸ ブラケット左①，ブラケット右②にアンテナステーアッシ※1をボルト※1（M8 × 20），ワッシャ⑩，ナット⑧（M8）で取付けます。

取付けの際は，左右ブラケットに対してアンテナステーアッシが中央位置になるよう長穴部で合わせます。（※２）

※１ SEN-GSFキット内部品

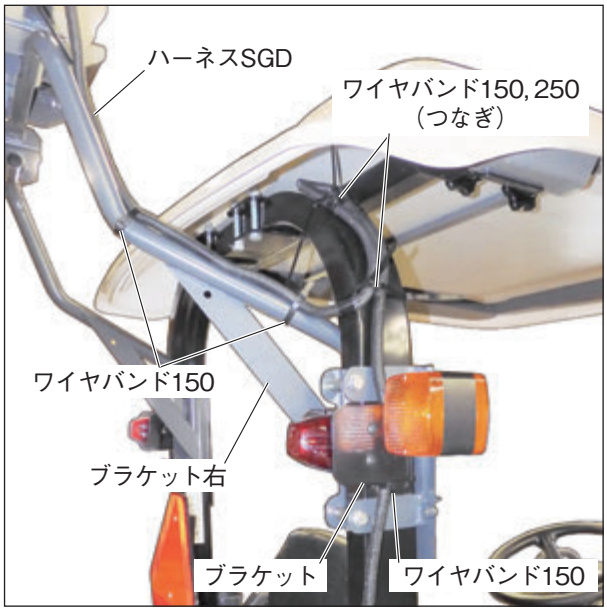
※２ 中央位置は多少のずれであればキャリブレーションで修正できます。



⑹ SEN-GSF取付要領書にしたがって「６ .電気配線の取付け」の⑰～⑳の通りに組付ます。

⑺ 安全フレームのブラケットにハーネス SGD を通し，ワイヤバンド 150 で固定します。その後，ハーネス G と接続します。

ハーネス SGD をワイヤバンド 150 で２ヶ所ブラケット右②に固定し，ワイヤバンド 150 とワイヤバンド 250 をつなぎ余ったハーネス SGD を安全フレーム上に２ヶ所固定します。



⑻ 以降は SEN-GSF取付要領書にしたがって「６.電気配線の取付け」の㉒から作業してください。